



令和3年度  
滝上町立濁川小学校学校だより

# 濁川

<教育目標>

心豊かで たくましく  
進んで行動する子

夢いっぱい【学ぶ力】

愛いっぱい【思いやる心】

力いっぱい【たくましい体】

<本年度の重点>

心豊かで たくましく 自ら進んで学ぶ児童の育成

令和3年9月22日

447号

## 新たな世界を広げる読書

校長 宮 崙 智

ひと雨ごとに涼しさが増してきました。朝の気温も1桁台になり、早朝にまきの燃える香りが漂う時季が来ました。樹々の紅葉も一気に進みそうです。地域の皆様には、コロナ禍で様々な制約のある中、4日「花火大会」、12日「濁川八幡神社秋季祭典」の準備・運営にご尽力いただきありがとうございました。季節を感じる行事は、子どもたちにとってよい時間となったようです。「すごかった。」「おもしろかった。」等々、笑顔の報告がたくさんありました。(獅子頭が怖くて、家から出られなかった子もいたようです。)

スポーツの秋、文化の秋、食欲の秋・・・と、「適度に体を動かしたり」「心を豊かにする活動を楽しんだり」する季節として秋は語られます。諸説あるようですが、「〇〇の秋」と言われるのは、4月始まりの日本人の生活において、9月10月は仕事や学校にも慣れ余裕をもった過ごし方ができるとともに、適度な気温から体も心も落ち着いた中で集中しやすい環境になるためと聞いたことがあります。

そんな中、いつでも、どこでも自由に取り組みの一つが「読書」ではないでしょうか。

読書には、「多くの世界を知る」ことのほかに、「本の中に自分を見付ける」という意味があります。

①興味・関心をもって本を選ぶ・開く→②雑念なく集中して思い切り読む→③文章等からメッセージを感じる→④自分なりの思いや考えを深める

その読書が自分にとって価値があると感じた時、何度でもその本を読んでいる自分がいます。受け身になりがちな映像の世界とは異なり、自分から主体的に想像するところに「読書」の楽しさがあります。



平成30年3月に、「北海道子どもの読書活動推進計画(第四次)」が策定されました。この計画の中では、

○本に出会う乳幼児期 ○本に親しむ小学生期 ○本から学ぶ中学生期 ○本と生きる高校生期

とされ、各期の特徴を踏まえながら社会全体(学校・家庭・地域等)で子どもの読書活動を推進する必要があることが示され、第3次における成果と課題が示されています。

国語科の学習では、言葉・文章から登場人物の気持ちを想像することや筆者の主張を考えることなど「読む力」を身に付け高めることも大切です。物語や説明文を通して、子どもたちは多くの人物と出会い、新しい知識を獲得しながら自分の考えを深めています。幸い、本校では「ピブリオバトル」や「読み聞かせ」で、いろいろな本に出会う機会があります。一人一人の経験や感じ方は異なりますが、友だちや周りの大人との交流を通して、さらに世界を広げ、発達段階に応じた読書に親しんでほしいと願っています。

学校の朝読書の時間には、担任も一緒に本を読んでいます。「みんなで一緒に読書をする」ことが、「本を読む習慣づくり」には最善の方法と言われています。小さな取組の積み重ね

ですが、子どもたちの読書意欲を高め、生涯にわたる豊かな読書生活につなげていきたいものです。

深まる秋、ひょっとしたら、自分の人生に影響を与える本に出会えるかもしれません。週に1~2度、テレビを消して、虫の声をBGMに子どもと一緒に読書をする時間を作ってみてはいかがでしょうか。

じっくりと腰を据えて、私も「読書の秋」を堪能してみたいと思います。

【学校評価より】

○以前より(児童が)家庭で本を読む機会が増えたと思う。

児童60% 保護者62%

※約8割の児童が、保護者とほぼ同じ評価結果でした。

<低学年> 読書に親しみ、いろいろな本があることを知ろう。

<中学年> 幅広く読書に親しみ、必要な知識や情報を得よう。

<高学年> 日常的に読書に親しみ、自分の考えを広げよう。



## フムフム交流会



8月26日(木)に、夏休みの自由研究を発表する「フムフム交流会」を、新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら開催しました。(欠席していた児童は、9月2日に発表)発表内容は、手作りの工作、身の回りで見つけたこと、疑問に思ったことや興味があることへの実験・調査・探究などです。



子どもたちは、研究の成果を、みんなに分かりやすく伝えるために、書画カメラやプレゼンテーションソフトを使って、発表の仕方を工夫したり、声の大きさや話す速さに気を付けたりしながら交流会への準備を進めてきました。本番では、少し緊張しながらも、堂々とした態度で、素晴らしい発表をすることができました。

ご参観いただいた保護者の皆様には、子どもたちへの励ましの言葉を書いていただきありがとうございました。



## 全道へき地・複式教育研究大会を開催

9月17日(金)に「全道へき地・複式教育研究大会」が濁川小学校を含む管内の6校で開催されました。緊急事態宣言下であったことから、オンラインを使って研究授業を全道へ配信しました。「学びを深める子どもを育てる」を研究主題に2つの複式授業を視聴していただきました。



## 人権教室 (3年生)



8月30日(月)に人権委員さんをお招きして、3年生を対象に人権教室が行われました。「学校でのいじめ」というテーマのアニメをとおして、「人権(幸福に生きる権利)」について学習しました。「自分がされていやなことはしない」「思いやりの心で接する」ことの大切さを再確認しました。



## 一日防災学校

9月9日(木)に「一日防災学校」を実施しました。避難訓練(火災)を行った後、体育館を使って避難所での生活を模擬体験しました。ダンボールベッドの組立て、簡易テント内の限られた空間での生活、非常食の試食などの体験をとおして避難所生活での工夫や大変さを実感しました。午後からは、自然災害が発生した場合の対応と防災倉庫の見学を役場で行いました。



## 《10月の行事予定》

- 10/1(金) 安全点検日
- 10/4(月) 児童会 視力検査(10日まで)
- 10/5(火) 全校朝会
- 10/8(金) ALT
- 10/13(水) 移動図書 職員会議
- 10/15(金) 学芸会前日準備
- 10/17(日) 学芸会
- 10/18(月) 学芸会振替休業日
- 10/19(火) 学芸会后片付け
- 10/22(金) ALT
- 10/26(火) 就学時検診
- 10/27(水) 移動図書・メガネの会
- 10/29(金) ALT クラブ活動

※今年度の出前学芸会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止といたします。また、感染状況によっては、各種行事の期日や内容が変更になる場合があります。